

平成 28 年 2 月 16 日

エネコムがシリコンバレーの IoT サプライヤ「FogHorn Systems 社」と 国内事業者として初めてサービス提供について基本合意

株式会社エネルギア・コミュニケーションズ(略称:エネコム, 本社:広島市, 取締役社長:熊谷 鋭)は, IoT(※)プラットフォームを提供する, FogHorn Systems 社(本社:アメリカ カリフォルニア州パロアルト市, CEO:David King)と, エッジ・クラウドハイブリッド型 IoT アプリケーションおよび解析プラットフォーム「FogHorn(フォグホーン)」のサービス提供について, 平成28年2月16日, 国内事業者として初めて基本合意いたしました。

近年, 企業においては, 従来より繋がっていた「データ」・「プロセス」・「ヒト」に加え, 設備や機械などの「モノ」をインターネットを介して結び付けることで, 品質やコストだけでなく, 事業そのものにも新しい価値を生み出す, IoT サービスの活用ニーズが高まっております。

しかし, その一方で, データ集約先としてクラウドを活用するにあたり, ネットワーク基盤を高負荷にするなどの問題も発生いたします。「FogHorn」は, 通常クラウド側で集約されている機能を最適化するとともに, アプリケーションを現場(エッジ)まで持ってくることで, 現場に必要なアクションは現場で完結させることを実現し, 安定した IoT サービスを提供することができます。

< 「FogHorn」サービスの利用事例 >

- ・ 設備の状態監視に基づく故障予知検知
- ・ サプライチェーンのトラッキング(監視)に基づく安定供給
- ・ 動線分析に基づくスタッフ配置の最適化
- ・ 電力等エネルギーのマネジメントによる電気利用の効率化

本サービスは, お客さまへのヒアリングによるニーズ確認を行い, IoT 環境構築についてのご提案と基本的なコンサルテーションを実施した後, お客さまの環境へ実際に「FogHorn」を試験導入し, ニーズの実現性を検証後, ご提供を開始いたします。

当社は, これまでに培った情報通信技術を融合した新しい ICT サービスの拡大と, IoT を活用した社会の到来を見据え, 平成27年10月に広島県が実施した「広島県ビジネスネットワーク」に参加し, アメリカ・シリコンバレーにある FogHorn Systems 社を訪問した結果, エネコムの方針に合致した同社との企業提携を進めることとなりました。

当社はお客さまがより大きな喜びや感動を覚えていただけるよう, 今後も EneWings ブランドをはじめとする各種サービスの価値向上に努めてまいります。

※ Internet of Things の略

本件に関するお問い合わせは, 下記までお願いします。
法人営業部: 藤井, 増田 TEL 050-8201-1425